

レーザーレベル設備

水平・垂直方向レベル

垂直方向にセットした場合の写真上のスコープで方向をあわせ、最後に微調節をする。

※スコープは脱着可能

直線の道路等のセンターや水路の方向出しに活用できます。



利用用途

垂直方向レベルと勾配レベルを併用し掘削バケットに勾配用受光機（受光表示）と、垂直用受光機（受光音）二台取り付けることによりオペレーターが重機に乗用しながら1人で掘削高、掘削方向を確認できる。

丁張り施工よりもレーザーレベルによる施工のため始点から高精度な掘削が可能です。

丁張りの設置が2点（始点、終点）で済み中間点の丁張りが不要なため、コスト削減ができます。

